

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393200080
事業所名	せんねん村グループホームきら

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域情報を町会長、民生委員などから収集、行事などへの参加の検討材料としている。 地域内の保育園(2園)と交流し、イチゴ狩り、発表会などでの交流がある。 地域の祭り(きら祭り)などで、いろいろを作り、事業所で出店する等地域交流の場としている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市長寿課、包括支援センター、民生委員、地域住民、家族、入居者全員の参加により運営されている。状況、行儀報告等、報告、意見提案の検討等がなされている。 会議での提案、議題、意見等は、法人全体での情報共有システムで共有し、ケア、サービスの向上に役立っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市のグループホーム協議会の定期的な、研修や会議参加、運営への情報共有や、相談等して、ケア向上に役立っている。 地域包括支援センターへの会議出席をし、勉強会、事例検討、他医療機関などとの交流等の中、ケアの向上や、運営への取り入れなどを図っている。 市、長寿課主催の研修会への参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 家族等来訪時での、意見要望の収集や、相談等により反映できるものから、ケアの向上に役立っている。 推進会議での意見要望の収集があり、検討がなされている。 月1回の「おたより」の発行で、紙面に、担当職員のコメを入れる等、日常の状況や、ケア等に関して、情報共有をし、意見を出しやすくまたケア反映させやすくする工夫がある。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○				